

平成 27 年 2 月 16 日

創立 10 周年記念館の名称『西日本シティ銀行 ココロ館』決定について

～ 優れた人間力を持つプロフェッショナルな人財の育成拠点 ～

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、創立 10 周年記念事業の一環として、大濠研修所・独身寮・体育館（福岡市中央区鳥飼）を建て替え、新たに創立 10 周年記念館（仮称）を建設することとしておりますが、このたび、名称を『西日本シティ銀行 ココロ館』に決定しましたので下記のとおりお知らせいたします。

『西日本シティ銀行 ココロ館』は、優れた人間力を持つプロフェッショナルな人財の育成拠点として、また当行の地元福岡のランドマークとして新たに生まれ変わります。

当行は、今後とも人財への投資拡大に取り組むとともに、ルーフガーデン等を地域の皆さまにご利用いただくなど、一層地域の発展に尽力してまいります。

記

1. 名称

『 西日本シティ銀行 ココロ館 』

（ご参考）施設の概略 …詳細は次頁をご参照ください。

名 称	西日本シティ銀行 ココロ館
所 在 地	福岡市中央区鳥飼 2 丁目 1-19
敷 地 面 積	8,583 m ² (2,596 坪)
延 べ 床 面 積	約 18,200 m ² (5,505 坪)
階 層	地上 12 階 地下 1 階
スケジュール	平成 27 年 3 月着工予定、平成 29 年 2 月竣工予定

※上記の概要については今後変更となる場合があります。

2. 名称に込めた思い

- この場所は、当行のこれからを担う人財を育み、鍛える場であるとともに、大濠公園を中心とした地域に暮らす人々との交流の拠点でもあります。
- “ココロ” は当行にとって、ブランドスローガン“ココロがある。コタエがある。”で言い表す、社会に、お客さまに伝える大切なことばのひとつ。「銀行業はつまるところ“人”であり“ココロ”である」と私たちは考えます。
- この施設が、当行の源泉かつ飛躍の原動力となる若手行員のココロを育み、鍛え、地域の人々のココロも豊かにしていく。この場所での多様なココロのふれあいが、この地に様々なコタエを生み出していく。こんな思いを込めて名付けました。

なお、平成 27 年 3 月 13 日（金）午前 11：00 より起工式を執り行ないますので、併せてお知らせいたします。

以 上

『西日本シティ銀行 ココロ館』の詳細概要

◆ 施設のコンセプト

経営理念である「お客さまに一番近く、地域に貢献し、期待に応える人づくり」を基本コンセプトとした「当行のブランドイメージを未来に向かって発信する存在感のある記念館」であり、当行の発展を担う行員の「人間力の向上」を実現する施設です。

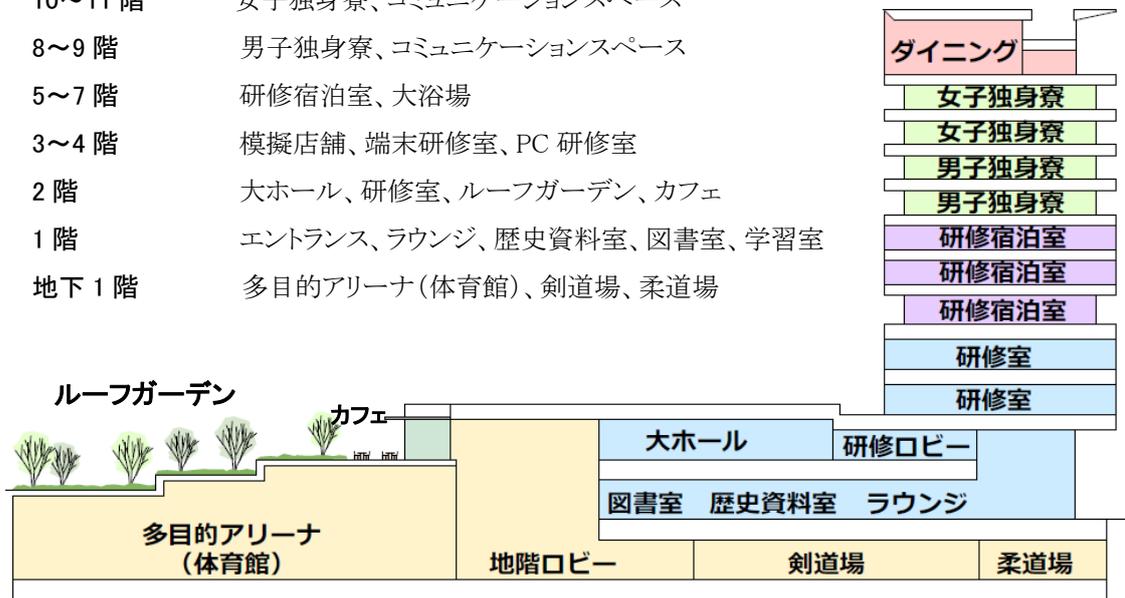
◆ 外観デザイン



外観は、当行のコーポレートカラーであるオレンジとブルー、大濠地区の特性である水と緑を取り入れ、地域に浸透し、当行のブランドイメージを未来に向かって発信する存在感のあるデザインとしています。

◆ 階層別の概要

12階(最上階)	多目的ダイニング、懇親ルーム
10～11階	女子独身寮、コミュニケーションスペース
8～9階	男子独身寮、コミュニケーションスペース
5～7階	研修宿泊室、大浴場
3～4階	模擬店舗、端末研修室、PC研修室
2階	大ホール、研修室、ルーフガーデン、カフェ
1階	エントランス、ラウンジ、歴史資料室、図書室、学習室
地下1階	多目的アリーナ(体育館)、剣道場、柔道場



- 優れた人間力を持つプロフェッショナルな人財を育む施設 【研修所】

300人を収容できる大ホールをはじめ、模擬店舗や端末研修室等の最新の設備、学習室等の環境を整え、当行の将来を担う人財を育成する施設とします。
- 若手行員へ充実した住環境とコミュニケーションの場を提供する施設 【独身寮】

大濠の一等地に快適な生活環境を整えることで、行員の志気向上を図ると共にコミュニケーションコーナー等の施設を通じて若手行員の連帯感や充実感を高める施設とします。
- 文化・スポーツなどを通して豊かな人間性を育む施設 【体育館他】

図書室・歴史資料室などを活用した文化活動、多目的アリーナ(体育館)・武道場でのスポーツ活動を通じ、豊かな人間性を育む施設とします。
- 地域との交流を図る地域に浸透した施設 【ルーフガーデン】

体育館屋上に広大なルーフガーデンをつくり、地域にやすらぎを与えると共に、地域への開放・交流に活用します。

以上

本件に関するお問い合わせ先
 総務部 鍋島 TEL092-461-1866
 広報文化部 上野 TEL092-461-1869